

大洲市総合計画審議会  
大洲市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

# アンケート調査の実施方針

大洲市総合政策部企画政策課

平成27年8月11日

資料の構成	1
1 アンケート調査の概要	
(1) 概要	2
(2) 調査対象及び活用方針	2
2 アンケート調査の実施方針	
(1) 一般市民	3
(2) 高校生	7
(3) 都市部住民	8
(4) 事業所	9

## (1) 概要

総合計画及び総合戦略に関するアンケート調査を合同で実施するとともに、既存のアンケート調査等を活用します。

## (2) 調査対象及び活用方針

対象	配布部数	総合計画への主な活用方針	総合戦略への主な活用方針
一般市民	2,500部	・市の総合的なまちづくりへの意向を把握し、各種施策に反映	・就職、結婚～子育ての希望を把握し、人口ビジョンに反映
高校生	約400部	・将来の市政やまちづくりへの意向を把握し、目標や各種施策に反映	・将来の進学・就職、子育て等の希望を把握し、安定した雇用の創出や子育て支援等に関する施策に反映
都市部住民	約100部	・都市部から見た大洲市の評価を把握し、地域特性を活かした施策立案に反映 ・将来的な定住等の意向を把握し、社会増を目指す施策に反映 ・大洲市からの転出の要因を把握し、転出抑制の対策に反映	
事業所	約200部	・今後の事業展開の意向や出店の条件等を把握し、市の産業振興・雇用創出等に関する施策に反映	

※ 既存のアンケート調査

子ども・子育て支援事業計画アンケート(H25) 就学前保護者597票・小1～4保護者432票

## (1) 一般市民

## ① 配布数の検討

総合戦略は、結婚や子育て世代、就職等が施策の柱となっていることから、若年層の意向把握が重要です。

総合計画では、地域ごとの特性を活かした「地域別まちづくりの基本計画」を作成していくことから、地域別の意向を把握することが重要です。

アンケートの配布にあたっては、**地区別・年齢別に配慮**

	人口比率による配布	地区別・年齢別に配慮した配布
想定される メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実際の人口構成に応じた意向把握が可能となる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地区別・年齢別の意向を把握することが可能となる</li> <li>・ 地区状況や年齢層等に応じたきめ細やかな対策検討への活用が期待できる</li> </ul>
想定される デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者比率が高いことから、若年層の意向が反映されにくい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若年層の回収率が低いことが想定され、全体の回収数が少なくなる可能性がある</li> </ul>

## ■配布数（案）

（地区別）

○ 地区別の人口比率では、河辺地域が51票（抽出率6.5%）となり、地域の特性を把握することが困難になると想定されます。

➔ 集団としてのまとまりの票数を確保するため、回収率（40%程度を想定）を加味して、配布数を100票（抽出率12.7%）とします。

（年齢別）

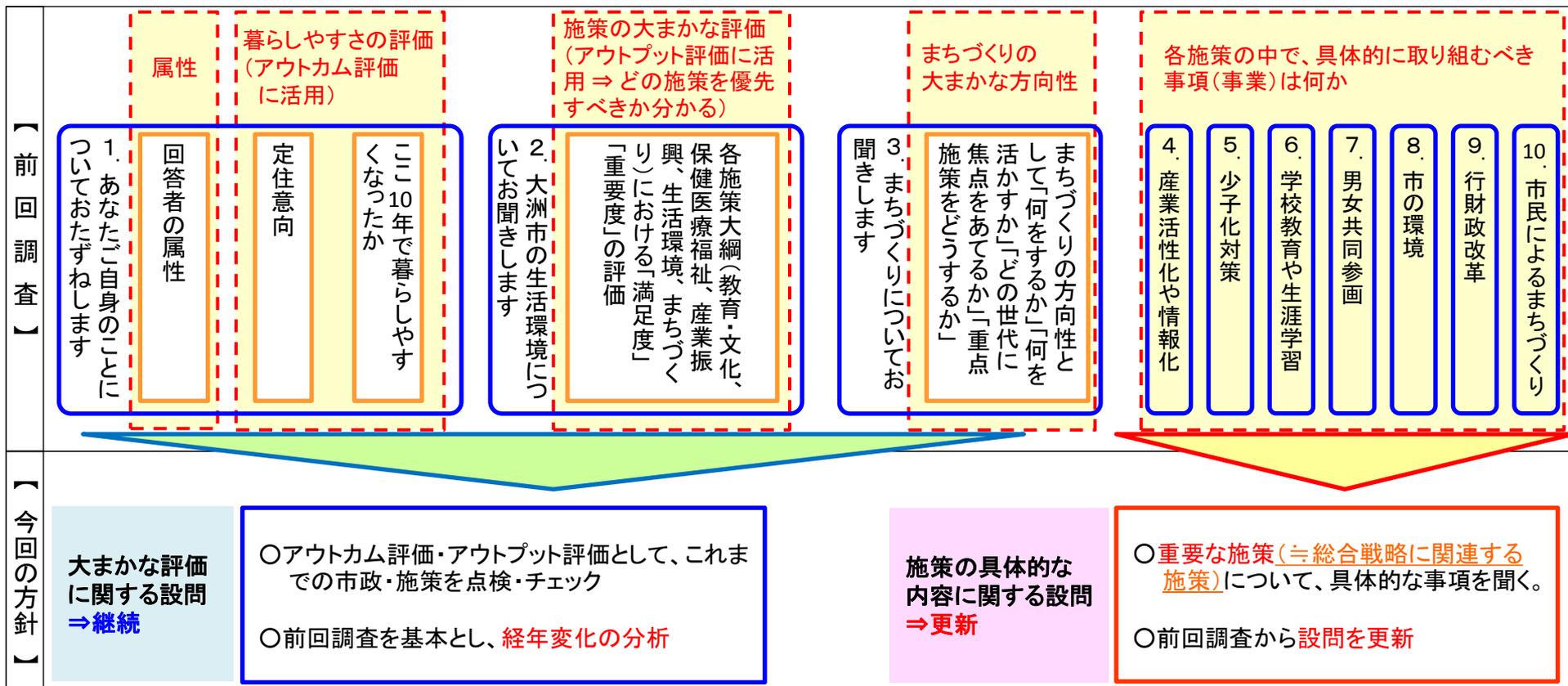
○ 年齢別の人口比率では、20歳代が227票（抽出率6.5%）となり、若年層の意向把握が困難になると想定されます。

➔ 各年齢層の意向を把握するため、各年齢層の配布数を均一とします。

		年齢5区分の人口比に対応した配布を行う場合					地区別の配布数を調整して配布を行う場合				
		総数	旧大洲市	旧長浜町	旧肱川町	旧河辺村	総数	旧大洲市	旧長浜町	旧肱川町	旧河辺村
人口（人）	20歳代	3,520	2,877	464	157	22	3,520	2,877	464	157	22
	30歳代	5,168	4,384	548	196	40	5,168	4,384	548	196	40
	40歳代	5,185	4,132	730	255	68	5,185	4,132	730	255	68
	50歳代	6,768	5,178	1,137	340	113	6,768	5,178	1,137	340	113
	60歳以上	18,108	12,673	3,701	1,187	547	18,108	12,673	3,701	1,187	547
20歳以上人口（人）		38,749	29,244	6,580	2,135	790	38,749	29,244	6,580	2,135	790
配布数（抽出率）	20歳代	227 (6.5%)	186 (6.5%)	30 (6.4%)	10 (6.5%)	1 (6.5%)	500 (14.2%)	360 (12.5%)	80 (17.2%)	40 (25.5%)	40 (64.5%)
	30歳代	333 (6.5%)	283 (6.5%)	35 (6.4%)	13 (6.5%)	3 (6.5%)	500 (9.7%)	360 (8.2%)	80 (14.6%)	40 (20.4%)	40 (29.4%)
	40歳代	335 (6.5%)	267 (6.5%)	47 (6.4%)	16 (6.5%)	4 (6.5%)	500 (9.6%)	360 (8.7%)	80 (10.9%)	40 (15.7%)	20 (17.7%)
	50歳代	437 (6.5%)	334 (6.5%)	73 (6.4%)	22 (6.5%)	7 (6.5%)	500 (7.4%)	360 (7.0%)	80 (7.0%)	40 (11.8%)	20 (3.7%)
	60歳以上	1168 (6.5%)	818 (6.5%)	238 (6.4%)	76 (6.4%)	35 (6.4%)	500 (2.8%)	360 (2.8%)	80 (2.2%)	40 (3.4%)	20 (3.7%)
地区別配布数(票)		2500 (6.5%)	1,887 (6.5%)	424 (6.4%)	138 (6.5%)	51 (6.5%)	2500 (6.5%)	1,800 (6.1%)	400 (6.1%)	200 (9.4%)	100 (12.7%)

## ② 設問構成の検討方針

- 現総合計画の策定時に実施したアンケート調査との経年変化を把握するため、各施策の評価（満足度等）に関しては同一の設問を設定。
- 個別の分野に対する質問については、時点修正等を実施。
- 総合戦略の検討に関する設問の追加を実施。その際、設問数の増加による回収率の低下等が懸念されるため、質問の簡素化・削除を検討。



## (2) 設問の構成方針

【前回調査】	【検討方針】	【今回の設問構成（案）】
1. 属性	継続	1. あなた自身のことについて
2. 生活環境について	継続	2. 暮らしやすさの評価
	更新＋(新)住みたい・Uターンしたい・転職したい理由、希望する転出先、重視する居住条件	3. 今後の定住・移住の意向
3. 大洲市のまちづくりについて	継続	4. 大洲市の生活環境の評価
	更新＋(新)人口減少への考え方(必要な施策)	5. まちづくりの方向性について
4. 産業活性化・情報化について	更新＋(新)就・転職の希望、希望の勤務地・業種、就職時に重要視する点、雇用対策	6. 就職・転職の希望について
5. 少子化対策について	更新＋(新)婚姻の有無、結婚の希望、子供の人数、子育てに必要なこと	7. 結婚・出産・子育ての希望について
6. 学校教育・生涯学習について		
7. 男女共同参画について	削除	男女共同参画計画策定に伴うアンケート活用
8. 市の環境について	更新	8. シンボルプロジェクトについて
	(新)住民の防災意識、災害に強い街づくりのために必要なこと	9. 災害に強いまちづくりについて
9. 行財政改革について	削除	削除
10. 市民によるまちづくりについて	更新 ＋(新)新しいキャッチフレーズの案・キーワード	10. 市民によるまちづくりについて

## (2) 高校生

## ① 配布先

総合戦略において、学生の将来の進学や就職、結婚や子育て等の希望を把握し、それらに関する施策に反映することは重要です。

アンケートは市内の高等学校に配布

## ② 設問の構成方針

【前回調査】	【検討方針】	【今回の設問構成（案）】
1. 属性	継続	1. あなた自身のことについて
2. 大洲市のまちづくりについて	更新+（新）就職時に重視する点	2. 将来の進路の希望について
	更新+（新）大洲市の暮らしやすさ	3. 将来の定住・移住の意向
	更新+（新）シンボルプロジェクトについて	4. まちづくりの方向性について
	更新+（新）就職時に重視する点	5. 地域活動への参加について
	（新）新しいキャッチフレーズの案・キーワード	6. まちづくりのキャッチフレーズについて
	更新+（新）大洲市の好きなところ・場所、自慢したいところ・場所	7. 自由記述

### (3) 都市部住民

#### ① 配布先

市民だけではなく、市外の居住者からの意見を把握し、地方移住や交流人口の拡大等の推進施策に反映することは重要です。



都市部居住者から大洲出身者を抽出

東京や関西など、大都市圏における愛媛県人会会員から抽出する。

#### ② 設問の構成方針

- 属性
- 転出した理由、将来の移住等の意向
- 移住・定住するために求める条件
- 大洲市の強み（魅力）と弱み（足りないところ） など

### (4) 事業所

事業者の今後の事業展開の意向等を把握し、市の産業や雇用に関する施策に反映することは重要であると言えます。

#### ① 大洲市の強みとなる産業を担う事業所を抽出

- ＜例＞食品製造業
- ・ 原材料の調達方法・産地・その理由
  - ・ 市内で生産された物を使用する場合の条件  
(生産量、価格、調達形態)
  - ・ 事業展開、拡充に必要な行政支援
  - ・ 雇用環境の現状、向上に必要な行政支援

#### ② 近年進出してきた事業所を抽出

- ・ 市内に進出した理由、条件
- ・ 拡充されると効果がある支援内容
- ・ 事業展開、拡充に必要な行政支援
- ・ 雇用環境の現状、向上に向けて必要な行政支援